

事務事業名		高齢者の運動による健康づくり事業				会計	介護保険		事業種別			開始	16	終了	
課等名		保健課		係等名		保健指導係									
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり											
		施策	35	高齢者福祉の推進											
目的	対象(誰・何を)	75歳以上の市民、特に転倒に不安のある人				対象指標	指標名及び単位				24年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	①転倒を防ぐ身体づくりをめざす ②身体能力の維持向上を図る ③バランス能力の向上や筋力アップを図る					75歳以上の人口 人				16,903人				
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合													
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	教室に参加し、効果があったと感じている人の割合				94	100	100							
	定性目標														
事業概要	75歳以上の高齢者を対象に、体力維持、転倒予防のための筋力およびバランス機能等を維持向上する運動を実践する事業。名古屋市立大学への研究委託事業「健脚大学」として開始。19年度に委託を終了し、20年度から健脚大学フォロー教室として5地区公民館で月2回実施。														
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標						
	健脚大学フォロー教室 自己体重を利用した筋力づくり運動、バランス運動を実施する。					1 健脚大学フォロー教室 2 参加人数			1 5 教室 2 延べ 2,055人						
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		406	417	411	417	19年度は国保会計で実施。20年度から、健脚大学は介護保険特別会計で実施。 国25% 県12.5% 市12.5% 1号保険料21% 2号保険料29%									
国庫支出金		101	104	103	104										
県支出金		50	52	51	52										
起債															
その他		122	120	119	120										
一般財源		133	141	138	141										
人件費計(千円)②		894		894											
正規職員所要時間		250		250											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		1,300	417	1,305	417										
事業内容・目標達成状況の振り返り		参加者は講師謝礼の約4割を自己負担しコスト削減に努めている。参加者の満足度が高く、高齢者の健康づくり事業として有効である。													
改革改善の考え方	①問題点	なし													
	②改革提案	なし													